

## 研究及び関連事業の実施状況

### ●研究の実施状況

#### 2009（平成 21）年度

これまでに策定した温室効果ガス排出量の算定手法によって自治体ごとに数値が把握できることとなったことを踏まえ、さらに東京におけるみどりの保全と地球温暖化防止施策の推進に資するよう基礎自治体におけるカーボン・オフセットの可能性についての調査研究を行いました。

##### 【主な検討事項】

- ・ 基礎自治体による取り組みの可能性
- ・ 62 市区町村による共同の取り組みの可能性

#### 2010（平成 22）年度

2009（平成 21）年度の研究を踏まえ、実施方法や課題等に関する実践的ノウハウの整理など、各市区町村の具体的な取り組みに寄与するようにさらに研究を進めました。

##### 【主な検討事項】

- ・ 自治体向けガイドブックの検討
- ・ カーボン・オフセットの取組モデルの検討
- ・ カーボン・オフセットのプラットフォームの検討
- ・ 温室効果ガス排出量の算定に関しカーボン・オフセットによる排出削減・吸収量を計上する考え方の整理検討

#### 2011（平成 23）年度

2009（平成 21）～ 2010（平成 22）年度を踏まえたまとめの段階にあたることから、各市区町村へのカーボン・オフセットの浸透・波及に寄与するため、カーボン・オフセットに取り組む際の具体的な課題等を明らかにしました。

##### 【主な検討事項】

- ・ 自治体による「カーボン・オフセットの取組モデル」の検討
- ・ カーボン・オフセットクレジット共同購入

●「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」における取組実績

年 度	事業名	概 要
2009 (平成 21)	低炭素社会を考えるシンポジウム	市区町村職員及び一般者を対象としたシンポジウムを開催しました。 日本大学大学院法務研究科小林紀之教授による「低炭素社会構築に向けた取り組みと今後の課題」と題した講演、並びに「カーボン・オフセットの可能性」をテーマとしたパネルディスカッションを実施しました。
	市区町村職員共同研修	「カーボン・オフセットを考える」と題し、環境・地球温暖化対策を担当する市区町村職員に対して、専門的な知識、技能を習得する研修を実施しました。
2010 (平成 22)	市区町村職員共同研修	「わかりやすいカーボン・オフセット」と題し、環境・地球温暖化対策を担当する市区町村職員に対して、専門的な知識、技能を習得する研修を実施しました。
2011 (平成 23)	カーボン・オフセットクレジット共同購入	オール東京 62 市区町村共同事業でカーボン・オフセットクレジットを一括購入し、会議・イベントに伴う CO2 削減に寄与するとともに、各自治体が体験することにより、カーボン・オフセットの流れや仕組みに対する理解を深め実践力を高める取り組みを行いました。
	自治体向けカーボン・オフセットガイドブック発行	「カーボン・オフセットの研究」の調査研究成果として、自治体が企画立案する際に参考となる情報などを掲載しているガイドブックを発行しました。
	エコプロダクツ 2011 でのブース出展に係るカーボン・オフセット	日本最大級の環境展示会である「エコプロダクツ 2011」において、カーボン・オフセットの取り組みを紹介するとともに、ブース出展に係るカーボン・オフセットを実施しました。
	WEB サイトでの情報提供	オール東京 62 市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の WEB サイトにおいて、「自治体向けカーボン・オフセットガイドブック」を紹介する専用ページを開設しました。
	カーボン・オフセット啓発パンフレットの作成・配付	カーボン・オフセットについて普及・PR を図るためのパンフレットを作成しました。